



カタカタ通信

第43号

「飼育開始から1年」

2022年10月10日

天空の里がオープンしたのは2022年1月29日ですが、コウノトリが天空の里へ来たのはもう少し前、2021年10月7日です。天空の里で飼育を開始してから1年が経過しました。

コウノトリが天空の里へ移動する前までは、新しい環境に驚いてケガをしないだろうか？エサはしっかり食べてくれるだろうか？と心配していました。移動日当日、関係者の皆さんにカーテンの隙間から見守られ、最初に輸送箱から出てきたのはオスの空です。ゆっくりとした足取りで周囲を見回します。2番目に輸送箱から出てきたメスの花は、空を見つけると急いで近寄っていきます。とりあえず飛び回ってケガをすることがなく、ひと安心です。更に、空は与えたエサをすぐに食べはじめ、それを見た花も食べてくれました。無事に飼育を開始でき、ホッとしたところです。

当初はどこか落ち着かなかった2羽も今では天空の里にすっかり慣れのんびりと過ごしています。



カーテンの隙間から2羽を見守ります



輸送箱から出てくる様子

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤